

国労水戸

第1回水戸地区本部定期大会

10月18日、茨城県自治労会館で第1回水戸地区本部定期大会を開催しました。

大賀副委員長の司会で始まり、資格審査で大会が成立したことを宣言しました。議長に岡本代議員（運輸分会）が選出されました。

運動方針（案）、予算（案）が提起され、この一年間の闘う運動方針が確立しました。

最後に埴委員長の団結がんばろうで閉会しました。

委員長あいさつ 組織問題について、

組織再編に伴い、国労世代がJR世代に責任を持ち過度な負担を掛けることなく、次世代へ国労運動を継承させます。国労組織強化拡大に何が出来たのかを考え、周りの仲間が何に悩み不満に思っているのか話をしてみるこ



国鉄労働組合
水戸地区本部
水戸市三の丸
3丁目1-1
029-221-4008
発行責任者 埴 正人
編集責任者 坂下 司

とから始まり、信頼関係を作り、労働条件改善の取り組みから労働組合の必要性、重要性を訴えます。

安全安定輸送の確立について、JR各社では要員削減を柱とした外注化施策の中、輸送障害や相次ぐ重大事故が多発しています。

JRグループで働く全ての仲間が安全で安心して働ける職場にします。安全総点検運動を年間闘争として適正な要員確保、労働条件、職場環境の向上に全力を挙げます。

平和と民主主義を守る闘いについて、今年は戦後80年の節目になります。武力で平和は守

声かけて

仲間とTUNAG
拡大へ

れません。何があっても戦争、核使用の過ちを繰り返してはいけません。

反原発・脱原発について、福島第一原発事故から14年以上が経過しました。昨年、第12回となる国労フクシマ交流会を開催してきました。風化させない取り組みを継続します。東海第2原発を再開させてはなりません。脱原発社会を強化します。

来賓紹介

茨城県平和フォーラム 代表 千歳 益彦
国民共済茨城推進本部水戸支所長 熊谷 武寛
中央労金水戸支店 次長 高林 洋平
アベニール株式会社 専務取締役 菊池 忠志
退職者の会水戸地連 事務局長 坪井 昭光
国労首都圏地方本部 書記長 横倉 一夫



議長あいさつ
来年3月で仕事が終わりになります。分割民営化を含め、いろいろあったが、国鉄労働組合に46年間頑張ってきました。ここまでこれたのは、みんなが助けあってきたからです。（裏面へ）

国労水戸地区本部ホームページ

<https://nrumito04.wixsite.com/kokuromito>

QRコード⇒



国 労 水 戸

検索

代議員発言

一条代議員(運輸)

JESSの駅は、ほとんど一人勤務です。健康面、イベント等の対応と何かあったらと思うと不安です。

雨等による異常気象で輸送障害に安全安定輸送改善の対策の強化をお願いしたい。

松本代議員(運輸)

車掌の不足で、毎月休日出勤の要請がある。代休も入らない現状で心身ともに疲労しています。

原ノ町運輸区車掌といわき運輸区車掌が来年一本化に仕事がつくならない様にお願したい。

西山代議員(設備)

派出所が廃止になり仕事の拠点が2カ所に変更で制服を支給されたい。

異常時で警備体制が入りこれまでのように対応が来ない。要員が足りない。退避遅延が繰り返して発生しています。

泉代議員(設備)

担当者の間違いをその人の資質のせいにするのか。どう考えていくのか。テールブル内で起きていることを話が出来ればと思っています。

フレキシブル勤務導入され、夜勤明けで申請して早く帰れると良い制度と話しています。

労働講座で半休制度を導入された話を職場でしてみたい。

出羽代議員(設備)

出張所の廃止で水戸に集まり、エリア拡大になった。要員が確保されたかのように見せかけの要員である。

共同での夜間作業において、従事者の作業が把握されていない、危険な作業ではと団交で作業実態、社員の声の訴えてきました。

仕事優先の安全軽視の実態を放置せず安全を第一に声を挙げていきます。

臨時列車を失念し線閉作業が終了していないのに列車を走らせる事象が発生し

た。取り扱いに誤りはないのか検証が必要です。

分会はアンケート調査で出向先の手当、超勤問題、保存休暇が取得出来ない。

3・30集会について、事故の風化が進んでいます。講演など内容を工夫してほしい。

傍聴者 小倉(運輸)

線閉作業で信号を間違っかけてしまった事象について、駅で対策の勉強会を開催したが事故の重大さが分かっていない。

人の命に関わっているが、駅と設備の意識の差が感じます。

書記長集約

世界各地で多くの若者が犠牲になっています。

反戦平和の原則のもと軍事行動には反対します。

4回の「平和を求める総がり行動」に参加してきました。平和運動に積極的に取り組みます。

反原発・脱原発について、

12月に第13回国労フクシマ交流集会を昨年同様に取り組みます。

共闘関係のつながりや労働現場での放射線等の問題があれば情報収集の対応を強化していきます。

春闘は安心して暮らせる環境を確保し情報収集の対応を強化します。

政治闘争を含め、やるべき課題を克服しながら各種行動と強化し組織拡大行動と結合させ強化していきます。

反合理化が進められ情報量の減少から情報の共有化を伝えてきました。

エルダー先の労働条件改善、労働者を一人にさせない、仲間の声をつかみ運動

祝電・メッセージ

茨城県交通運輸労協 議長

いわき市議会議員

関東鉄道労働組合 執行委員長

関東鉄道労働組合 執行委員長

東北労金平支店

国鉄労働組合

支店長

各地区本部

(省略)

飯泉 誠

狩野 光昭

池田 正人

高田 誠

阿部 繁則

役員退任

中村 賢太郎

第39回定期大会において、東日本エリアの副執行委員に選出されました。上部機関へのご活躍を祈念しております。お疲れさまでした。